



【12大会ぶり 2 回目】 令和 7 年山形ふるさと CM 大賞でグランプリを受賞しました



第 25回山形ふるさとCM大賞において、大石田町が12大会ぶり2回目のグランプリを受賞しました。今年のテーマは、大石田町にもかかる「やまがた百名山」の1つでもある大高根山の「登山」から、大石田の暮らしや活力を感じられるようなCMとなっており、さりげない息遣いや表情から、大石田の生活や温度感、空気感、香りが伝わるような作品となっています。

また、グランプリを受賞したことにより、年間300本の放送をしていただけることになりました。

YTSの公式HPや町の公式YouTubeでも視聴することが可能ですので、ぜひご覧ください。



YTS公式HP



町公式YouTube



中学校入学に向けて



令和7年9月11日(木)に実施した「サンサスタディ教科版(合同授業)」の感想を一部掲載いたします。多くの児童から3校一緒に学べて良かったという感想が多く寄せられました。

- 国語の対話の練習の時、南小でやった時よりも説得力を持たせることができなかったし、雑になってしまいました。でも、他の学校の人と協力できたし、前よりもさらに仲良くなれました。これからは大勢の前で緊張せずに話せるようにしたいです。(南小5年)
- 久しぶりに3校で授業できてとても楽しくできた。算数、国語でいつも聞けないような意見をたくさん聞いた。友達とたくさん話したり遊んだりできた。(大小5年)
- 今日のサンサスタディでは意見をいっぱい言えたり、前まで仲良かった人ともっと仲良くなったし、他の人とも仲良くなれた。(北小5年)
- 南小の人だけでなく他の学校の人とも話せてよかった。海の杜水族館と瑞巖寺のどちらを先に行くか、どれくらいの時間を使うか等、班全員の意見を取り入れることができた。修学旅行でもみんなの意見をまとめ、班の人と仲良くなれるよう頑張りたい。(南小6年)
- 中学校へ向けた授業を中学校の先生がしてくれました。トランプを使って学習するのは初めてで、最初は難しかったり、びっくりしたけど、みんなと楽しく学習できて良かったです。(大小6年)
- 数学ではトランプゲームで足し算、引き算を楽しく学習できた。3校で交流もできたので良かったです。(北小6年)



引き続き、児童同士の交流状況などを小学校統合に向けた情報を発信してまいります。

■教育文化課 学校教育グループ ☎35-2111(内線252)



交通事故にあわないように！ 園児が手作り年賀状作る

町 内2保育園の園児が、町内の73歳以上の一人暮らし高齢者に手作りの年賀状を送りました。これは、町交通安全推進協議会が、高齢者の交通安全と健康を呼びかけるため各保育園に協力いただき毎年実施しているものです。

このうち、大石田保育園では、12月12日(金)に園児たちが2026年の干支の「午」にちなんで、馬の絵などを描いた年賀状を作成しました。年賀状には、「交通事故にあわずに元気で明るく過ごせますように」という園児のメッセージが込められています。町民みんなが気を付けて大石田町から交通事故をなくしましょう。



除雪作業の安全を祈って まちづくり大石田除雪支援事業安全祈願祭

N PO法人まちづくり大石田が毎年実施している除雪作業の有償ボランティアの安全祈願祭が12月15日(月)に行われました。

この事業は、各家庭の敷地内の雪処理や間口除雪を有償で実施するもので、町民であれば誰でも利用することができます。

当日は、代表理事を務める齋藤忠男さんが「今年で10年となるが、依頼件数も年々増加している。皆様のご理解とご協力をいただきながら今後も実施していきたい」と話しました。



歳末たすけあい募金 町内福祉事業所4か所に手渡す

大 石田町社会福祉協議会が実施している「歳末たすけあい募金」が12月22日(月)にもも太郎さん大石田、ソーレ大石田、仁風荘、水明苑の町内福祉事業所4箇所に手渡されました。

この事業は、町内の各家庭からの戸別募金や団体募金によって行われており、新たな年を迎える時期に、支援を必要としている方が地域で安全に暮らすとができるよう行われているもので、町内福祉事業所のほかにも一人暮らし世帯や高齢者世帯などに支援を行っています。